

すくらむ

東大阪子ども市政だより
第33号 令和3年7月
(2021年)

発行：東大阪市 市長公室 広報広聴室 広報課
〒577-8521 東大阪市荒本北一丁目1番1号
電話06 (4309) 3000
FAX06 (4309) 3821
市ウェブサイト
<https://www.city.higashiosaka.lg.jp/>
市公式フェイスブック
<https://www.facebook.com/higashiosaka.city>



タブレットで「ひがしおおさか電子図書館」
詳しくは4面へ

市内のなかまち 小学校1年生3300人 2年生3360人 3年生3554人 4年生3580人 5年生3646人 6年生3746人 (令和3年5月1日現在)

自然災害から 命を守ろう!

私たちが住む日本は、地形や国の位置などの条件から、地震や台風、大雨などの自然災害が起こりやすい国の一つです。

みなさんは、「線状降水帯」という言葉を聞いたことがありますか。これは、次々と発生した雨雲(積乱雲)が列になり、数時間にわたってほぼ同じ場所にとどまって、非常に激しい雨を降らせるものです。最近も、この線状降水帯による豪雨で、鳥取県や島根県において被害が発生しました。また、雨が多く降ると土砂災害の危険性が高まってきます。静岡県熱海市で土石流が発生しましたが、過去には東大阪市でも、豪雨や台風によって、土砂災害や道路が水に浸かる被害を受けたことがあります。

自然災害はいつ発生するのかわかりません。しかし、災害が発生したときに備えて、準備をしたり、避難方法や学んだりしておくことで被害を抑えることはできます。



※これらの写真は全て、みなさんが住む東大阪市内で発生した被害の様子です。自然災害は決して他人事ではありません。

コロナ対策もプラス

コロナ禍での防災

みなさんも知っているとおおり、今はまだ新型コロナウイルス感染症が収まっていません。このような状況では、災害が起きて避難するときの行動にも「新しい生活様式」を取り入れる必要があります。今回の「すくらむ」では、コロナ禍での避難方法を紹介します。

正しい知識を身につけて、自然災害から自分や大切な人の命を守りましょう。

おさらいしよう! 新しい生活様式

「新しい生活様式」とは、「マスクを着ける」「手を洗う」「人との間隔を空ける」、「密集・密接・密閉」の3密を避けるなど、新型コロナウイルス感染防止のための行動を取り入れた日常生活のことです。

この機会に、もう一度自分の生活を見直して、実践できているか確認してみましょう。

- マスクを** 着用しましょう
- 手洗い・消毒を** しましょう
- 2メートルの距離を** 空けましょう
- 検温を** しましょう
- 3密を** 避けましょう
- 換気を** しましょう

5月中旬から接種開始

新型コロナウイルス感染症 ワクチンのはなし



国内で初めて新型コロナウイルスの感染が確認されてから7月15日で1年半がたちました。マスクの着用やこまめな手洗いも習慣になってきたと思います。

市では、5月中旬から12歳以上の市民への新型コロナウイルスのワクチン接種を進めています。ワクチンというのは、ウイルス

を弱くしたり、無くしたりしたものです。一般的に、病気になる原因となるウイルスなどに対する抗体(抵抗力)を作ります。ワクチン接種はこの体の仕組みを使って、事前にワクチンを接種して免疫をつけておくことで、再び体にウイルスなどが入ってきたときに病気になる人を減らしたり、病気になる人として

も重い症状になる人を減らしたりするものです。マスクをはずして友だちと自由に遊べる日が戻ってくるように、今は感染防止対策をしっかりしましょう。

そして、たくさんの方がこの免疫をつけることで、ウイルスなどに感染した人がでても他の人に感染しにくくなり、感染症が流行しにくくなります。



市内集団接種会場でのワクチン接種



「ひがしおおさか電子図書館」とは、24時間いつでも、インターネットに

いつでも本が借りられる ひがしおおさか電子図書館を 使ってみよう!

つながったパソコンやタブレット、スマートフォンを使って本を読むことができるサービスです。ひがしおおさか電子図書館には、子どもが読む絵本から大人が読む専門の本まで約3万4000点の本があります。この数は日本最大級で、小学生のみさんのための本もたくさん用意しています。また、電子図書館の本

には写真や文字だけでなく、音声や動画、3D画像を楽しめる本もあります。例えば、英語の読み上げ機能のある本を使っている英語学習や、実際の生き物の鳴き声や動画が載っている図鑑を使っている学習もできます。

電子図書館には、みなさんが学校で使っているタブレットにある「電子図書館アイコン」からログインすることができ、学校で配られる「ID」と「パスワード」が必要です。7月2日には、枚岡西小学校の6年生が、この電子図書館を使い

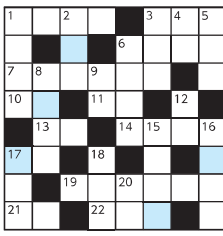


ました(写真)。電子図書館を実際に体験した金詩然さんは「すごく見やすい。今までなかった本があつてよかった。指でスライドしたら次のページに行ったり、画面を明るくできたりするので読みやすかった」と話し、花房菜久さんは「普通の本は探すのに時間がかかるけど、電子図書館は探すのが簡単。本を耳で聞けるのは印象に残った。もっと本が読みたい」と話していました。

クロスワードパズルに挑戦!



おうちの人に教えてもらいながら考えてね。抽選でトライクの人形(小)やボールペン・マグネットクリップをプレゼントするよ!



答え: □□□□□

ヒント: 今回の「すくらむ」のどこかに答えがあるよ。

〈タテのカギ〉と〈ヨコのカギ〉を解いて、カギと同じ数字の書いてあるマスから1文字ずつ埋めてください。最後に、色のついたマスの文字を組みあわせてできる言葉が答えです。答えがわかったら、応募して景品をゲットしよう。ハガキにクイズの答え、「すくらむ」の感想と今後取りあげてほしいこと、住所、氏名、学校名、学年、電話番号を書いて、8月31日(火) (必着)までに郵送してください(ファク

ス、Eメールも可)。正解した小学生の中から抽選で3人にトライクの人形(小)、7人にボールペン・マグネットクリップなどをプレゼント。当選の発表は景品の発送をもってかえさせていただきます。

〒577-8521 市役所広報課
06 (4309) 3102
FAX 06 (4309) 3821
☒ koho@city.higashiosaka.lg.jp

〈タテのカギ〉

- 髪を切ること。
- ステッキが花束に変わったり、帽子から鳩が出てきたり...
- オタマジャクシが成長すると...?
- 魚のハマチが成長すると...?
- 試合に挑むときに入れるもの。
- ピーマンにそっくりな赤や黄色の野菜。
- 雷が落ちたときの光の名前。
- 鹿やサイに生えているもの。
- オレンジ色の秋のぐだもの。干して乾燥したのもおいしいよ。
- フランスの代表的な焼菓子。いろんな色があつてカラフル。
- 旅行に行つたときに泊まる場所。温泉 ●●●●●。
- 西⇒●●●
- 洋室の床はフローリング。和室は?
- 授業の科目の一つ。身の回りの不思議なことを学べるよ。

〈ヨコのカギ〉

- どげのついた植物。触ると痛い。
- 江戸時代からある、日本特有の演劇。
- 魚介類などの食材とサフランでご飯を炊いた、スペインの料理。
- 南国のぐだもの。酢飯にも入っているよ。
- マクロを英語で言う?
- ご飯のお供。おにぎりに巻かれています。
- 地震は地面のプレートの●●で起こる。
- 鋭い鎌をもっている昆虫。
- することがなくて、●●だなぁ。
- 学校の校舎と校舎をつなぐところ。
- 東大阪市の隣の奈良県にいっぱいいる動物。
- オレンジに似たフルーツ。和歌山県、愛媛県が有名。

前回の答えは「こうじょう」

古紙配合率70%再生紙を使用しています